



TEAM 北小

～地域とともに
にある学校～

時津北小は、コミュニティ・スクールです。

時津町立時津北小学校
学校だより 第9号
令和5年10月12日
校長 白浜 弘康

シャギリ（奉納音曲）の音が長崎の街に響きました。「長崎くんち」が4年ぶりに開催されました。1634年から続いており、国の重要無形民俗文化財にも指定されています。各踊町も盛り上がったようです。私は特に阿蘭陀万歳を注目して見ていました。

宿泊学習（5年生）

10月4・5日諫早青少年自然の家で宿泊学習がありました。今年は「沢登り」をしました。ライフジャケットとヘルメットを装着し、びしょぬれになりながら自然を満喫しました。長崎大学2年生の2人も、蓄積型教育実習という形でお手伝いをしてくださいました。2人とも北小の卒業生でしたが、自分たちの時の思い出とともに後輩たちに積極的に関わりをもって活動を支えてくれました。



交通少年団立哨・秋の交通安全運動

9月21～30日に秋の交通安全運動が実施されました。これに合わせて交通少年団も校内放送と立哨を行いました。校内放送では、団員それぞれが交通安全に関する呼びかけを考え、放送しました。言葉に気持ちがかかっていて、心に響く放送となりました。立哨でも心を込めた挨拶運動をしながら交通安全の心を育てていました。校区内の歩道は整備されていますが、交通量が増えています。これからも交通安全を心掛けていきましょう。

社会科見学（3年生）

9月26日日本紙器に社会科見学に行き、今年も新たな発見がありました。様子はHPで。

学校で指導中のこと

地域の方などから以下の情報が寄せられています。

- ・通学路を通らずに下校している
- ・飼い犬等にちょっかいを出している
- ・野良猫に餌をやっている

これらのことは、文科省が作成した通知文では、「基本的には学校以外が担うべき業務」となっています。各家庭での現状把握と指導をお願いします。

新校舎工事が始まります

新校舎の工事が、10月から、始まりました。本格的には、16日からです。詳細については、後日、一斉メールでお知らせを送付します。安全に配慮しながら、工事が進むようにしていきます。

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の取組

【 その1 挨拶運動 】

9月27日（水）恒例となった学校運営協議会員の皆さんによる挨拶運動がありました。今回は、いつもの校門前だけでなく、子々川バス停前、中山集会所前バス停の3か所で行われました。CSの横断幕や「五つのしおり」の旗を持つての挨拶運動となりました。



挨拶運動を通して、地域の皆さんに広くCSを知ってもらうための取組です。

【 その2 子ほめ 】

学校運営協議会の中では学校だけでなく、子どもたちのための地域の取組も紹介されます。そして、意見交換をしながら、それぞれの取組が、子どもたちのために、地域のためによりよくなるような意見交換をします。その話し合い「熟議」の中で、子ほめが話題となりました。各団体の取組の中でも子ほめを意識したものが増えてくると思います。

ご家庭でも「子ほめ」に取り組んでみてください。

子ほめについて（参考として）

【 その1 大村共立病院の宮田雄吾病院長のご本から 】

宮田先生はラジオの番組を持たれたり、時津町の合唱団のお世話をされたりとご存じの方も多いかと思います。先生のご本から紹介します。

1 何のために子どもを褒めるのか？

- (1) 何が望ましい行動なのかを教える
- (2) 子どもに自信をつける

2 自己効力感を高める褒め方

- (1) 本人が達成できた結果を褒める
- (2) 努力を褒める
- (3) 子どもがしたこと感謝する

【 その2 子褒めポスト 】

時津町のホームページに「子ほめ事業について」があります。「子どもたちに感心したこと」「ほほえましくなったこと」「うれしくなったこと」子どもたちの善い行いを広く紹介するための青少年健全育成町民会議と各青少年健全育成協議会の事業として平成27年度から行われています。各地区の公民館、集会所、公共施設に「子ほめポスト」が設置されています。

また、「オンライン子ほめポスト」もあります。

時津町のHP→「子育て・教育」→「子ほめ事業について」→「こちら」（オンライン子ほめポスト）ちなみに同じ場所に『「あいさつ運動」への参加をお願いします』もあります。お読みになって参加をお願いします。

悪いところはよく目につきます。子ほめ活動を通して、いいところを見つけてお知らせください。

〈学校教育目標〉

家庭、地域とともにめざす児童の姿「思いやり しっかり考え きたえる子」の具現化を通して、「社会を生き抜く力」を身につけた児童を育成する。